

INON

インドームポート for オリンパス

イン製品の買い上げ有難う御座います。

インドームポートシリーズは、マルチコートを施した光学ガラスを採用し、画面周辺部でも高画質である事はもちろん、フレア/ゴーストを排除し、高コントラストで切れのよい画像を実現する高品質ポートです。

本「ドームポート for オリンパス」は、オリンパスの ZUIKO DIGITAL ED 8mm F3.5 Fisheye レンズ専用のポートとなります。

また、オリンパス製防水延長リング「PER-E01」、及びズームギア「PPZR-E07」と組み合わせる事で、ZUIKO DIGITAL ED 9-18mm F4.0-5.6 レンズにも対応可能です。

製品内訳 : ・ ドームポート for オリンパス本体 [①] ×1
・ 遮光スリット ZUIKO DIGITAL ED 8mm [②] ×2

対応カメラハウジング : ・ オリンパス PT-E01
(2016年6月現在) ・ オリンパス PT-E02
・ オリンパス PT-E03
・ オリンパス PT-E05
・ オリンパス PT-E06
・ オリンパス PT-EP08 (*1)
・ オリンパス PT-EP11 (*1)



対応レンズ : ・ オリンパス ZUIKO DIGITAL ED 8mm F3.5 Fisheye
(2016年6月現在) ・ オリンパス ZUIKO DIGITAL ED 9-18mm F4.0-5.6 (*2)(*3)

*1 ご使用には、本製品の他に、オリンパス社の防水ポートアダプター「PAD-EP08」、防水延長リング「PER-E01」、及びイン「遮光スリット D80」が別途必要となります。

*2 ご使用には、本製品の他に、オリンパス社の防水延長リング「PER-E01」、及びズームギア「PPZR-E07」が別途必要となります。また、ご使用前に、ズームギア「PPZR-E07」の“遮光板”部分の端をカットする必要があります。

*3 撮影状況によっては、ズームワイド端時、絞り開放側で画面周辺部の画質が劣化する可能性があります。この場合には、絞りを絞ってご使用下さい。

使用前の準備 :

本説明書「使用上の注意」の項、及びカメラ、レンズ、ハウジング、防水延長リング、ズームギア等の使用説明書/保証書を良くお読み頂き、弊社、及びカメラ、レンズ、ハウジング、防水延長リング、ズームギアの各販売/製造会社の保証条項について、ご確認/ご理解頂いた上、実際の作業を行って下さい。

・ 「オリンパス ZUIKO DIGITAL ED 8mm F3.5 Fisheye」をご使用の場合 :

付属の『遮光スリット ZUIKO DIGITAL ED 8mm』を“レンズ”に取り付けます

カメラ内蔵ストロボ光を遮光するため、同梱の『遮光スリット ZUIKO DIGITAL ED 8mm』を、“オリンパス ZUIKO DIGITAL ED 8mm F3.5 Fisheye”へ取り付けます。カメラ内蔵ストロボ光の写り込みを抑制するため、必ず行なって下さい。レンズの遮光フード(花型フード)外周部分に、『遮光スリット ZUIKO DIGITAL ED 8mm』を貼り付けます【下画像A】。なお、マニュアルフォーカスを行う為に、オリンパス製フォーカスギア「PPZR-E05」を使用する場合でも、同様に、『遮光スリット ZUIKO DIGITAL ED 8mm』を貼り付ける必要があります【下画像B】。

いずれの場合にも、貼り始め/貼り終わりが、カメラ内蔵ストロボより最も離れた場所となる様、【下画像C】の要領で貼り付けを行って下さい。

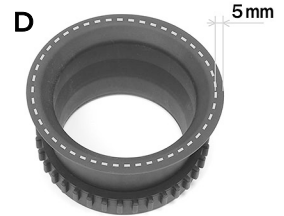


- ・ 「オリンパス ZUIKO DIGITAL ED 9-18mm F4.0-5.6」をご使用の場合：

別売のズームギア『PPZR-E07』の“遮光板”部分の端をカットし、“レンズ”に取り付けます
 カマ内蔵ストロボ光を遮光するため、別売のオリンパス製ズームギア『PPZR-E07』を“オリンパス ZUIKO DIGITAL ED 9-18mm F4.0-5.6”へ取り付ける必要があります。

この際、必ずズームギアの“遮光板”部分の端を【約5mm】カットして下さい【右画像D】。
 ズームギアをカットしないでレンズに取り付けた場合、ズームギアの“遮光板”部分が本製品内面に接触して、ズーム操作に支障をきたす恐れがあります。ご注意ください。

ズームギアの取り付け方法詳細につきましては、ズームギア付属の使用説明書をご覧ください。なお、ズーム操作を行わない場合でも、上記の通り必ずズームギアを取り付けを行う必要があります（ズームギアを取り付けない構成には対応しません）。



別売の防水延長リング『PER-E01』をハウジングに取り付けます

別売のオリンパス製防水延長リング『PER-E01』をハウジングに取り付けます。浸水事故の原因となりますので、防水延長リングのOリング/Oリングが入っている溝、及び、ハウジング側のOリングが圧着する面にゴミ/傷等が無い事をよく確認して下さい。詳細は、ハウジング/防水延長リング付属の使用説明書をご覧ください。

取り付け/使用方法

- ・ 「ドームポート for オリンパス本体」を直接、或いは防水延長リングを介して、ハウジングに取り付けます。浸水事故の原因となりますので、ポートのOリング/Oリングが入っている溝、及び、ハウジング側のOリングが圧着する面、或いは、防水延長リングのOリングが圧着する面にゴミ/傷等が無い事をよく確認して下さい。詳細は、ハウジング/防水延長リング付属の使用説明書をご覧ください。

本製品に装着されているOリングは、オリンパスEシステム純正のポート用Oリング「POL-E101」です。
 グリスアップ/メンテナンスには、必ず**オリンパス純正の『シリコンOリング用グリス(白キャップ)』**
をご使用下さい。
 汎用グリスを含む他社製グリスは、浸水事故の原因となりますので、使用しないで下さい。

- ・ 「フロテクターII」を使用する場合には、この時点でポート本体へ取り付けます。フア/ゴーストをふせぐだけでなく、ドームポート for オリンパス本体を取り付けたハウジングを、安定して置く事が出来る様になる為、ご使用を強くお勧めします。詳細は、「フロテクターII」付属の使用説明書をご覧ください。
- ・ “レンズ”をセットしたカマを、ハウジングに取り付けます。カマのハウジングへの取り付け方法の詳細につきましては、ハウジング付属の使用説明書をご覧ください。

使用前検査

- ・ 本製品/ハウジングをご使用になる前には、組立が正しい手順で行われ、本製品とハウジングとの間が確実に防水されている事を確認する為、必ず、**清浄な真水(30℃以下)を満たした風呂等に、組み立てた本製品/ハウジングを沈めて静置し、両者の間に浸水が無い事を確認して下さい。**
 使用前検査の詳細は、ハウジング付属の使用説明書をご覧ください。

メンテナンスについて

- ・ ご使用後は、ハウジングから取り外さずにそのまま、真水中(30℃以下)に数時間静置して塩分等をよく取り除いて下さい。詳細は、ハウジング付属の使用説明書をご覧ください。
- ・ エアガン等で水滴を吹き飛ばし、直射日光の当たらない、風通しの良い場所に置き、乾燥させて下さい(完全乾燥には数日掛かります)。レンズ面に水滴を残したまま放置すると、シミ/竹等の原因となります。ご注意ください。

取り外し方法

- ・ 前記の取り付け方と逆の手順にて、(使用している場合には)先ず「フロテクターII」を取り外してから、「ドームポート for オリンパス本体」の取り外しを行って下さい。
 なお、「遮光スリット ZUIKO DIGITAL ED 8mm」を“レンズ”に取り付けた場合は、そのまま取り外さないで下さい。

使用上の注意

- ・ ポートなどの激しい振動や大きな衝撃を与えないで下さい。故障や浸水の原因となります。
- ・ 砂浜や船のデッキ上など、強い直射日光の当たる場所や、炎天下の自動車内など、高温となる場所に放置しないで下さい。故障や浸水の原因となります。
- ・ ご使用による衝撃やカマが原因で、レンズ部分の強度が低下する(=耐圧水深が浅くなる)場合がありますので、本製品の取り扱いには十分ご注意ください、必ず実用耐水深以内でご使用下さい。
- ・ ご使用前の水漏れ検査、ご使用条件、ご使用後のメンテナンス、及び防水機能のメンテナンス等は、ハウジング付属の取扱説明書に準じます。Oリングのメンテナンスには、必ず**ハウジング付属のオリンパス純正グリス(シリコンOリング用グリス)を使用して下さい。**
- ・ 本製品のハウジング/防水延長リングへの取り付け作業や遮光スリットのレンズへの貼り付け作業、ズームギアのカット作業(以下、「当作業」)等は、レンズ/ハウジング/ズームギアの販売/製造元が関知している物ではありません。「当作業」等についてのご質問、お問合せ等は、決してレンズ/ハウジング/ズームギアの製造元に行わないで下さい。同様の理由により、「当作業」等を行う場合、お客様ご自身が全ての責任を負う必要がある事をご確認下さい。

- ・「当作業」等を行う事によって、レンズ/ハウジング/ズームギア等の保証期間内であっても、各製品販売/製造元の無償修理を受ける事が出来なくなる可能性があります。 予めご了承下さい。各製品の保証条項詳細につきましては、各製品付属の使用説明書/保証書をご確認下さい。
- ・万一、「当作業」等を行う事によって不具合(レンズ/ハウジング本体、レンズ/ハウジング付属品、レンズを装着してハウジング内にセットするカメラ本体等の不具合等)が生じた場合、弊社は一切、その責任を負いかねます。
- ・万一、「当作業」等を行う事によって浸水等の不具合が生じ、この不具合に起因する、付随的損害(撮影に要した諸費用及び撮影により得べかりし利益の喪失等)が発生した場合においても、弊社は一切、その責任を負いかねます。
- ・以上の注意事項、及び補償条項について、ご納得頂けない場合には、「当作業」等を行わないで下さい。未使用の場合に限り、関連製品の返品を受け付けます。詳細につきましては、弊社までお問合せ下さい。

オプションについて

- ・ プロテクター-II ¥12,000-(税抜)
ポート前面のレンズに意図せず岩などが接触する事などを防ぐだけでなく、フレア/ゴーストの原因となる、露光に必要な光を遮光してクリアな画像を実現します。また、ポートレンズ面を下にしてハウジングを安定よく置く事ができる様になり、カメラセッティング時などにも利便性が高いので、可能な限り本ポートとの併用をお勧めします。
- ・ ドームポートカバー ¥3,000-(税抜)
ウエットスーツと同じ材質のシリコン製のポートカバーです。

インドームポート for オリンパス 主な仕様	
タイプ	ドームポート for オリンパス
対応レンズ	オリンパス ZUIKO DIGITAL ED 8mm F3.5 Fisheye、 オリンパス ZUIKO DIGITAL ED 9-18mm F4.0-5.6 (*1)
全長 / 外径 / 重量	68mm / φ162mm / 664g (単体、陸上)
実用耐水深 (*2)	60m
本体材質 / 表面処理	耐蝕アルミ合金 / 硬質黒アルマイト
硝材 / 表面処理	光学ガラス / 内面マルチコーティング

*1 ご使用には、本製品の他に、オリンパス社の防水延長リング「PER-E01」、及びズームギア「PPZR-E07」が別途必要となります。また、ご使用前に、ズームギア「PPZR-E07」の“遮光板”部分を一部切断する必要があります。

*2 ポート単体の実用耐水深は 60m ですが、防水プロテクターの実用耐水深を深くする機能はありません。組み合わせる防水プロテクターの実用耐水深を超えて使用する事はおやめ下さい。

有限会社 イン

〒247-0061

神奈川県鎌倉市台 2-18-9

Tel. 0467-48-2174

Fax. 0467-48-2178

E-mail support@inon.co.jp

URL <http://www.inon.co.jp/>

2016年6月